２０１６協同集会 in 東海

入場無料

協同の力で豊かな地域社会を創る

～孤立・分断・排除を越えて、困窮を生まない「共に生きる地域づくり」を市民の手で～

【日　時】 2016年**５月１５日（日）**

１３:００～１７:１５

【会　場】レイアップ御幸町ビル（旧山口駅前ビル）

６－Ｄ会議室

（静岡市葵区御幸町 11-8）※ＪＲ静岡駅北口から徒歩３分

東日本大震災及び東京電力福島原発事故の発生から５年が経過しました。未曾有の被害と犠牲をもたらしたこの震災を通し、私たちはこれまで経済成長を優先するあまり、たくさんの大切なことを見失ってきたことに気づきました。今、私たちはあらためて考えなければなりません。経済優先の社会ではなく、人と人の絆や、いのち・くらしを優先する社会を、社会的弱者が排除・分断され孤立して苦しむのでなく、ともに協同・連帯し支え合うことのできる豊かな地域社会を創ることを。

この協同集会は、未来を担う子どもや若者に、どのような日本、どのような地域社会を残せるかを、共に考える機会としていきたいと思います。

記念講演　『貧困の連鎖を生まない地域社会へ』

ジャーナリスト 古川 雅子氏

1972 年生まれ。上智大学文学部卒業。がん・認知症とくらし、科学と社会、震災とコミュニティーなどの主題に取り組む。ニュース週刊誌「ＡＥＲＡ」では、人物ノンフィクション「現代の肖像」の記事を多数執筆。社会学者の平山亮との共著による、朝日新書『きょうだいリスク 無職の弟、非婚の姉の将来は誰がみる？』（朝日新聞出版）を今年２月に刊行。

主催　2016 協同集会 in 東海 実行委員会

（問合せ　ワーカーズコープ静岡駿河事業所 ☎　054-288-5553）

２０１６協同集会 in 東海

協同の力で豊かな地域社会を創る

2016 年
5/１5
（日）

記念講演「貧困の連鎖を生まない地域社会へ」
：古川雅子氏（ジャーナリスト）

パネルディスカッション「みんなが当事者、まちづくりの主人公へ」

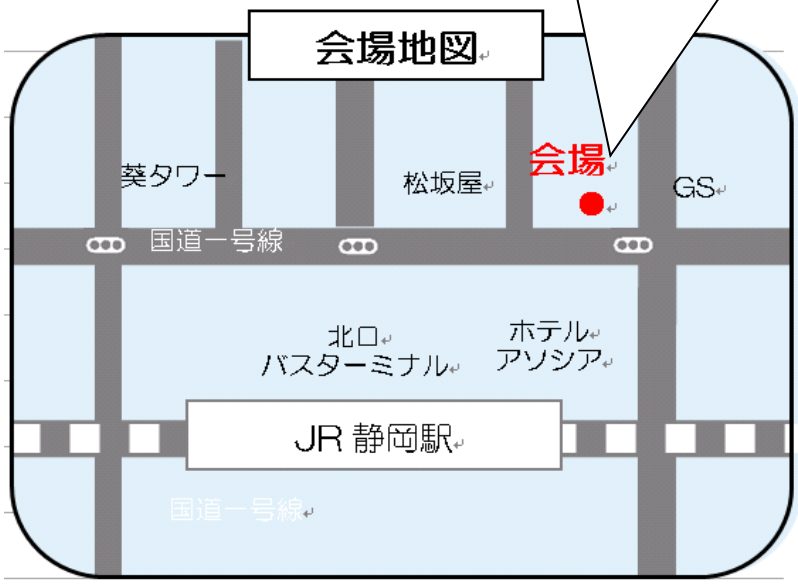
コメンテーター　：古川雅子氏（ジャーナリスト）、日詰一幸氏（静岡大学教授）
パネラー　：鈴木和樹氏（特定非営利活動法人ＰＯＰＯＬＯ事務局長）
：上田由紀氏（生活協同組合パルシステム静岡副理事長）
：御園佑子氏（特定非営利活動法人ワーカーズコープ小牧事業所）
：松下繁行氏（南医療生活協同組合常務理事）
コーディネーター：古村伸宏氏（特定非営利活動法人ワーカーズコープ専務理事）

JR 静岡駅北口を出て国道一号線を東へ進み左手にあります（徒歩約３分）。

主催　２０１６協同集会 in 東海 実行委員会

共催　特定非営利活動法人 POPOLO、生活協同組合パルシステム静岡、特定非営利活動法人ワーカーズコープ、一般社団法人日本社会連帯機構（順不同）

後援　静岡県、静岡市、愛知県、掛川市、御殿場市、三島市、下田市、小山町、賀茂郡東伊豆町、静岡新聞社・静岡放送、毎日新聞静岡支社、朝日新聞静岡総局、フードバンクふじのくに、公益社団法人有隣厚生会富士病院、ALSOK ビルサービス㈱静岡支社、一般社団法人静岡県労働者福祉協議会、静岡県生活協同組合連合会、公益財団法人静岡県労働者福祉基金協会、特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会、愛知県ワーカーズコレクティブ連合会、㈱静岡第一興商、ワーカーズコクレティブ「蔵ら」（順不同）



２０１６協同集会 in 東海～協同の力で豊かな地域社会を創る～

問合せ　特定非営利活動法人ワーカーズコープ静岡駿河事業所
☎　：054-288-5553
FAX：054-288-5554　E-mail：s-suruga@roukyou.gr.jp
担当：船越・長谷川